厚生労働省より診療報酬

トピックス

1375 2018. 12. 20

日本医師会 Japan Medical Association 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

電話 03-3946-2121(代) FAX 03-3946-6295 E-mail wwwinfo@po.med.or.jp http://www.med.or.jp/

毎月2回 5日·20日発行 定価 2,400円/年(郵税共)



マラソン競技のスタート 時刻繰り上げを要請 ……2面

全国医師会·医師連盟 医療政策研究大会 3面

勤務医のページ

8面

議会」と「地域医療構 療对策



動したことを報告した。 実現に向け、精力的に活 中の人々のヘルスケアの に、昨年10月から1年間 とに謝意を表すととも の支援金が寄せられたこ 師会及び会員等から多額 関への支援に、全国の医 月豪雨で被災した医療機 世界医師会長として世界 義武会長は、平成30年7

理事の司会で開会。 あいさつに立った横倉 協議会は小玉弘之常任 ことを説明。併せて、医 ったことに言及し、来年 による補てん状況の集計 の認識を示した。 税制度の改善も重要だと 業承継時の相続税・贈与 詰めの協議を行っている 解決に向け、税制全体で 医療に係る消費税問題の 率の引き上げを踏まえ、 10月に実施される消費税 ミスについてお詫びがあ 要を推測し、適切な医療 提供体制の構築を目指し

が国においては、地域の り人口が減少していくわ 有り様から将来の医療需 更に、少子高齢化によ 憚のない意見を求めた。 今後、その地域における 道府県における医師確保 な意味をもつことを強調 医療の確保・推進に重要 きちんと機能することが、 協議会」の二つの会議が 整を行う「地域医療対策 いて関係者間の協議・調 対策の具体的な実施につ 医療構想調整会議」と、都 現に向け協議する「地域 ていく地域医療構想の実 し、本協議会における忌 り厚労省に対し、強権的 ことが分かるよう、丁寧 ら、事実上、 たことを報告。その結果、 に説明する文書を要求し に監視するものではない られたことから、日医よ 報告することなども求め 存の他の会議体の機能を グループを設置して、既 他、地対協のワーキング るよう要請がなされた 存続させた場合は、国に

平成30年度第2回都道府県医師会長協議会が11月20日、日医会館小講堂で開催さ れた。

今回は、テーマを「地域医療対策協議会の現状と問題点」と「地域医療構想調整会 議のあり方」の2点に絞った形で行われ、日医役員と都道府県医師会長との間で活発 に質疑応答が展開された。

県協議会」「地域医療支 政に対し、これまで地対 門医制度に関する都道府 策に関する協議会」「専 協とは別個の会議体であ 知において、都道府県行 正時の厚労省医政局長通 った「へき地保健医療対 月に施行された医療法改 運営に関しては、本年7 (以下、地対協)の構成、 地域医療対策協議会

援センター運営委員会」 などを地対協に一本化す 医療に責任を有する都道 修医の定員を定めること の臨床研修病院ごとの研 ける医師数の状況に配慮 事が医師少数区域等にお 正によって、都道府県知 先般の医療法・医師法改 メリットとして、①地域 になった他、この改正の した上で、各都道府県内

議会の構成、運営につ 地域医療対策協

を示した。 ればならない」との認識

臨床研修に関しては

(2) 臨床研修について

細かい対応が可能となる る都道府県によってきめ 地域の実態を把握してい 府県が深く関与できる② 俊男副会長が、(1) 会からの質問には、中川 長崎県、熊本県の各医師

知県、滋賀県、大阪府、 県、埼玉県、新潟県、愛 のあり方に関する、群馬 地域医療構想調整会議 域医療構想調整会議の あり方に

整会議の運 1 地域医療構想調 宮について

当該都道府県に活動拠点

を置く人物から選ぶー

ことを主張し、実現させ

③都道府県が目指す医療

整会議の運営、

2

まず、

同副

会長は地域

兵庫県、広島県、徳島県、 た。 との関係-機能報告と地域医療構想 野に分けて 量的な基準 回答を行っ -の三つの分 (3) 病床

ついて」 イザーを選任する際には

一地域医療対策協議会の 現状と問題点について」

現状と問題点に関する、

地域医療対策協議会の

を上書きする事務連絡が

発出されたことを説明し

修医の定員を定める際に

保対策において地対協の

ことにも触れ、「医師確 する方策も検討中である

除く基本領域学会に要請

査、総合診療の5領域を 産婦人科、病理、臨床検

せざるを得なかったもの

役割は極め

て重要であ

と考えている」との見解

を述べた。

ら示されたことを概説。

提供体制の構築が可能と

務できるよう、

ら、シーリングを外科、

-ことが厚労省か

ッチングとは分けて実施

愛知県、大阪府の各医師 分野に分けて回答した。 成、運営、(2)臨床研修、 域医療対策協議会の構 敏常任理事が、(1)地 会からの質問には、釜萢 群馬県、埼玉県、東京都、 (3) 専門研修――の三 る場合は、現体制をその れまでの体制が順調であ 営や構成については、こ その上で、地対協の運

での協議は構成員の合意

う、協議に臨んでもらい

が継続的にシーリング検

一方、日本専門医機構

見が十分反映されるよ り、都道府県医師会の意

たい」と述べ

(3) 専門研

修について

であることに触れ、「シ 討委員会を開催する方針

リングの議論において

れているとし、「地対協

の意見を聞くこと』とさ は、『あらかじめ地対協

を仕切る仕組みとしなけ 医師会が、カウンターパ であるとし、「都道府県 を決めていくことが重要 を要請。各都道府県医師 の観点から判断すること は、地域の実情を踏まえ討するかどうかについて まま進め、構成員を再検 携しながら、都道府県単 バーとして会議の方向性 た議論が深まるかどうか 位の調整会議と地対協と 会が、地対協のコアメン トの都道府県行政と連 ので、改正のメリットが 県医師会が参画している が必要となるが、都道府 最大化されるよう尽力と

せられた地域で適切に勤

別の募集定員上限の算定 1・05倍とされることを が、次回2020年度の 算を加えることや、地域 1倍、2025年度には け、マクロで徐々に1・ 臨床研修制度見直しに向 とした上で、研修希望者 床研修部会で検討される 医道審議会医師分科会臨 研修制度の運用の詳細に 枠の医師が診療義務を課 万式に地理的条件等の加 説明。加えて、都道府県 に対する募集定員の割合 ついては、今後、厚労省 て欲しい」と要望した。 医師法改正に伴う臨床 均を超えないようシーリ 平成30年度の専攻医採用 の集中を回避するため、 避することも 考を求める意見に対して る。このシーリングの再 過去5年の採用実績の平 で、東京、神奈川、愛知、 その助長を可能な限り回 直面する課題について、 在という地域医療体制が 医機構の重要な役割であ ングを掛け るが、同時に、医師の偏 認定の標準化が日本専門 は、「専門医 大阪、福岡の5都府県に、 の質の向上、 るとしてい 求められて

本専門医機構は都市部へ

いる。このような背景か 専門研修に関して、日 協力しつつ、地域医療へ するとともに、日本専門 な要素を勘案したきめ細 う努めていくとの姿勢を の影響を極力回避するよ 他道府県へのローテート いは各領域プログラムの 出入患者数の影響、ある 強調。近隣地域からの流 検証することが必要」と すのか、データに基づき リングが現実に他の地域 泥せず、都市部へのシー 対応を実施することに拘 医機構の運営に引き続き かな対策が重要であると による貢献等、さまざま にどのような影響を及ぼ は、今後とも毎年同様の

単位の調整会議を設置す いて、日医として、①調 調整会議)の組織体につ る③地域医療構想アドバ 会長が務める②都道府県 整会議の議長を地域医師 医療構想調整会議(以下、 べきとする一方、地域の

として強く出席を求める

の縮小や、民間医療機関

ト、公立・公的) の病床 公立・公的医療機関(以

(以下、民間) の大きな

僚機関に

も多大な

影響が

録への協力依頼があった。

第1375号(2)

担って欲しいと改めて要 いては、都道府県医師会 てきたとした上で、都道 が事務局機能を積極的に 府県単位の調整会議にお

用できるとした。 県医師会長を始め役職員 アドバイザーを選任する いと判断する場合には、 とする一方、「都道府県 活動経費として、地域医 任している場合は、その 必要がないこと」を確認 などがアドバイザーに就 した上で、現在、都道府 医師会と行政とが必要な となどを厚労省からの事 会と連携が取れる」「推 ドバイザーは地域密着が 寮介護総合確保基金が活 務連絡にも盛り込ませた たる活動拠点がある」こ **馬を受ける都道府県に主** を受ける都道府県の医師 万法や要件として、「推薦 里要だとして、 その選定

また、地域医療構想で とした。

道府県)、脳卒中(23都 こと等を厚労省に提言し るよう強く要請していく 総合確保基金が活用でき の際には、地域医療介護 行い、ガイドラインとし キンググループで検討を は、早急に厚労省のワー 調整の重要性について 告。介護保険サイドとの 行われていることを報 目した議論も調整会議で 道府県)など、疾患に着 ていくと述べた。 が調整会議に参加し、意 て示してもらうとし、そ 見を述べる場を設ける」 また、がん医療(20都

化については、病床の転 調整会議の議論の活性 省に対して、民間と競合 ついては、日医から厚労 立・公的等しか担えない している地域では、公 都道府県知事の裁量に

日

ともに、「いかなる場合 べることができる場が必 し、民間からも意見を述 のプランを民間にも周知 のないよう、公立・公的 機能の病床を抑えること がら、公立・公的がその 間が担える機能でありな あることに関しては、「民 ま了承されている実態が 明。公立・公的のプラン を行ったことを改めて説 機能に特化する旨、確認 がさしたる議論もないま にも都道府県知事の民間

会長は、調整会議の議長

出席する努力義務がある

た場合には、調整会議に

ことから、都道府県医師

医療機関は、知事が求め 換、増床を予定している

> く民間中小医療機関に広 議の議論の進捗を、幅広 あることから、「調整会 ていく」との考えを示し への介入は絶対に阻止し また、近日中に日医か

報する仕組みを構築す る」「民間中小医療機関 が調整会議の議論を打ち が筋であり、多数決も合 おいて、構想区域ごとに る他、現在、日医総研に えを示し、都道府県行政 意とは言えない」との考 議での議論を尽くすこと とについては、「調整会 議会に移ることになるこ 論の場が都道府県医療審 が調わなかった場合、議 活用して欲しい」とした。 会議の議論において有効 とを明らかにし、「調整 公立・公的と民間との競 すく示した資料を提供す ら、検討手順を分かりや 合状況を分析中であるこ 更に、調整会議の議論

望していくとした。 (2) 定量的な基準に

013年の社会保障制度

か熱中症になる危険性が

調した上で、本記事を受 朝刊に掲載された「定量 れていることを報告。「自 に過ぎない」旨が発出さ 化のためのツールの一つ で調整会議の議論の活性 けて、既に厚労省から都 は全くの誤報と改めて強 できなくなる」との記事 院は急性期などの報告が 的な基準を満たさない病 道府県宛てのメールにて 定量的な基準はあくま 10月29日付の日経新聞 ていく」と述べた。 澤由紀夫登録委員会委員 総会2019中部」の湯 は、「第30回日本医学会 後もその考えを徹底させ ていること等を紹介。「今 応できない」と認識され 療提供体制の再構築に対 まざまな実情に応じた医 療報酬では地域ごとのさ いても、「全国一律の診 改革国民会議報告書にお 長より、来年4月に開催 予定である本総会の準備 なお、協議会の冒頭に

地域医療構想の関係に 3 病床機能報告と

横倉義武会長は11月20

医として厚労省に強く要 クさせることは絶対許さ のである。需要の増加が に盛り込ませたこと、2 ニュアル (平成30年度) 主旨を「病床機能報告マ ないとの考えの下、その 報告と診療報酬とをリン なる」との考えを示した。 収れんさせていくものに 減少を見ながら、次第に 状や思いが反映されるも 想の具現化は、地域の実 とともに、「地域医療構 るものではない」とする 将来的にも両者が一致す 比較することはできず 量は病床機能報告とは異 した上で、「病床の必要 であることを改めて強調 必要量はあくまで参考値 なる性質のもので単純に また、日医は病床機能 地域医療構想の病床の

尾﨑東京都医会長

競技の

出動が増加することで医 高まるだけでなく、救急

は可能とした。 これに対して、

療機関や一般の患者にも

臣は、「医学的な見地から

ート時刻繰り上げを要請

が午前7時に予定されて ック競技大会では、マラ 催される第32回オリンピ 要望」を提出した。 時間半繰り上げに関する 東京オリンピックマラソ 当大臣に、「2020年 ラリンピック競技大会担 らと共に内閣府を訪問 日、尾﨑治夫東京都医師 る午前10時頃まで競技が けなければ、熱中症リス いる。今回の要望は、こ ピック競技大会・東京パ し、櫻田義孝東京オリン みならず、関係者や観客 クが極めて高いとみられ のスタート時刻を繰り上 ソン競技のスタート時刻 続くことになり、 選手の ノ競技のスタート時刻1 2020年に東京で開

出かねず、医師として見 い」と述べた。 会としての責務と考えて 熱中症を防ぐことは医師 過ごすことはできない。 始時刻では大きな影響が は、「予定されている開 おり、ぜひご理解頂きた 力を要請。尾﨑都医会長 げ、要望実現に向けた協

TOKYO PARALYM

朗中京大学スポーツ科学 地下鉄、バスを終夜運 の危険性を資料として提 出した自身の研究結果を 授は、午前7時スタート 部スポーツ健康科学科教 としてもらうことで対応 会談に同席した松本孝 ることになった。

│日医 Lib | 好評配信中

日医雑誌』特別号の最新刊もフルカラ・



電子書籍配信サービス**「日医Lib(日** 本医師会e-Library)」で読むことがで きる電子書籍が500冊を超えました。 今後も**コンテンツ**の充実に努めて いきますので、ぜひ、ご活用下さい。

Q検索 詳しくは 日医Lib





要望書の全文を読み上 とを憂慮し、行われたも 影響が及ぶことになるこ 会談では、横倉会長が 組織委員長らに提出して パラリンピック競技大会 ご提言を頂き、感謝申し 国際オリンピック委員会 求めることにしている。 上げる」とした上で、「熱 合子東京都知事にも提出 いるが、12月には小池百 喜朗東京オリンピック・ じ、一定の理解を示した。 いる。今回の要望は、 に向けた検討が開始され 会長も理解を示し、変更 ては、トーマス・バッハ し、広く関係者の理解を 同様の趣旨の要望書を森 っかりと伝えたい」と応 からも組織委員会等にし まざまな対策を検討して 我々も認識しており、さ 中症対策が重要なことは なお、要望内容につい 日医では、10月29日に 私

び郡市区等医師会長らが

員、都道府県医師会長及

の提言に基づき、日医役 来ビジョン委員会」から

本大会は、会内に設置

的課題に立ち向かうため

会員が医療に関 す するための講演会



の理念を共有することを 目的として開かれたもの 約700名が参加し

も必要であるとし、初の

を各会員に周知する努力

の発声により開会。冒頭、 会の下、松原謙二副会長

小玉弘之常任理事の司

画したことを説明した。 会長を招いた本大会を企 試みとして、全国の医師

その後、2題の講演が

公日、都内で開催された。 医療政策研究大会が11月 された前期の「医師会将 という一点に尽きる」と と健康を守り続けていく 本位である、国民の生命 めであり、医師会設立の とともに、「医師会組織 あいさつに立った横倉義 強化の目的は、国民視点 化への協力に謝意を示す えたことに触れ、組織強 武会長は、日医の会員数 に立った医療の実現のた が昨年初めて17万人を超 在意義でもあるとした。 あり、それが医師会の存 を構築することが必要で 質保証に責任を負う体制 師会の医療政策」と題し 向け、医師自らが医療の 信頼される医療の確立に 成り立ちを概説。国民に 行われた。

全国医師会・医師連盟

強い組織づくりが不可欠 視点に立った医療につい であるとする一方、国民 療政策をリードし続ける その実現に向けて、医 とともに、かかりつけ医 はその定義を明確にする つけ医であるとし、日医 いることを紹介。 て地域医療の要はかかり 機能研修制度を実施して また、高齢社会におい

よう期待を寄せた。 の取り組みを進めていく 地で立ち上げ、健康増進 地域版日本健康会議を各 さが増しているとし、各 見守り・看取り」と幅広 治療」「再発重症化予防 は、「予防・教育」「診断・ 医師会が行政と協力して

33・7% (33・0兆円) ものが2018年では できる適切な医療を提言 ら過不足ない医療提供が 検討される中、医療側か ら社会保障費の抑制策が 財政を健全化する立場か 及。財務省を中心として、 (14・8兆円) であった 1998年に19・1% に膨張していることに言

るとし、政府の政策に対 して、「国民の安全な医 していくことが重要であ

00年時代を迎え、医療 的医療保険による国民皆 いくとした。 か」との観点から臨んで 保険は堅持できる政策 療に資する政策か」「公 更に、医療の拡充によ

が、経済成長と社会の安 くとした。 るよう今後も主張してい 解消のためにも、企業の の充実による国民不安の 示すとともに、社会保障 持されていくとの見解を 会保障財源の確保につな をもたらし、税収増や社 寿命の延伸は雇用の延長 があることを強調。健康 定に寄与するなど、社会 る国民の健康水準の向上 内部留保を給与に還元す がり、社会保障制度が堅 保障と経済には相互作用

と展望」と題して講演。 義塾大学商学部教授が、 「日本の医療 その課題 続いて、権丈善一慶應

付抑制の議論はスタート をなさない。財務省の給 た実質値でなければ意味 しは対GDP比で示され 同教授は、「将来見通

占める社会保障関係費は

その上で、政府予算に

大推計によって医療費抑 その中で、社会保障制度 ことを批判し、その例と を進める際、医療費の過 の効率化や給付の重点化 制機運が高められていた

長率の高かった1994 ていたことを挙げた。 06年には6兆円とされ 000年には81兆円、更 され、成長率の落ちた2 年には141兆円と試算 費について、名目経済成 に成長率が鈍化した20 して、2025年の医療

る誤報が繰り返され、誤 が不勉強なまま将来の社 と指摘。更に、メディア

地点から間違っている」 脅す、(2)終末期の医 医療費の半分ほどを使う ると大衆にデマを飛ば 医療費を大幅に抑制でき 制できる、特に終末期の 話をして大衆を驚かす 療費は、人が一生に使う (3) 医療費は予防で抑 と、エピソードベースの んなに高くなると大衆を $\widehat{4}$ 終末期で浮い

たことを危惧した。 年度6割増の190兆 から、「社会保障費、40 書きにされていた名目値 社会保障の将来見通し っているとし、政府が示 円」などの報道がなされ (議論の素材)」でカッコ - 2040年を見据えた た2040年の試算

で示し、将来の負担はこ 費や社会保障費を名目値 リズム医療政策の特徴と て、(1)将来の医療

衆受けのする話で結ぶ 保障も実現できると、大 ていけば、全世代型社会 た財源を若い世代に持っ

また、忍び寄るポピュ 0年時代を迎え、今後も 増加するとし、 あり、長期的には余命延 続けるとの見方を示し 医療費と介護費は増大し 長により生涯の医療費は 付が先送りされるだけで が長くなっても、医療給 しては、予防で未病期間 -を列挙。(3) に関 人生10

強調した。 取る体制づくりが重要で 終末期医療については、 改革が優先課題であると る地域医療の再興のため あるとし、日医が主張す はかかりつけ医に連絡を を呼ぶのではなく、まず 何かがあった時に救急車 にも、医療・介護の一体 その他、超高齢社会の

医・日本医学会

横倉会長は、「日本医

まず医師会の役割や

ゲノム編集に関する国際 で開催された第2回ヒト 日医は11月30日、香港 ヒト受精胚による児の誕生に関 ノム編集技術を用い せたとの報道がなされた

する報道を受けて

の構築に向

そのルール

究等の適切 な在り方や

共同声明を公表

画していく

積極的に参 けた議論に

術を用いた受精胚を使 るために、ゲノム編集技 双子の女児を誕生さ

言う)への感染を抑止す る「エイズウイルス」を 教授が、HIV(いわゆ の賀建奎南方科技大学副 サミットにおいて、中国 う、研究や医療に携わる ともに、同様な非倫理的 重大な懸念を表明すると 会と共同で声明を公表。 すべての人々に強く要請 行為を行うことのないよ ことを受けて、日本医学

生の真偽は不明とした上 声明の中では、双子誕

るものであり、国際的な 倫理規範から見ても常軌 を無視し、生命を軽視す 安寧を踏み躙るものであ 生まれてきた女児らの身 で、今回の行為について、 判。また、HIVに関し るだけでなく、人の尊厳 体的、精神的、社会的な ても、他にも感染を防ぐ を逸したものであると批 ム編集技術等を用いる研

的に確立していないゲノ 方法があることから、本 用することは、医学・技 性や妥当性はなく、技術 な問題があるとした。 術的な安全面からも大き ム編集をヒト受精胚に適 行為における医学的必要 その上で今後について

は、ヒト受精胚へのゲノ 対する多くの国民の期待 中で、科学技術の進展に ることのないよう、より 理的行為が二度と行われ もに、今回のような非倫 に応えていくとするとと 層注視していくとして

ージを参照されたい。 については日医ホームペ なお、共同声明の全文 応募締切迫る

ハーバード大学 T.H.Chan公衆衛生大学院(HSPH)

武見国際保健プログラムのフェロー募集中

プログラムのフェローを下記のとおり募集しています。希望者は日医ホー

◆応募資格:原則として40歳未満の医師または保健医療分野の研究者。た

◆応募方法:応募者は、応募書類〔①研究概要兼カバーレター(和・英、

だし、現在米国に滞在中の方、他の団体等から奨学金を受け

各A4判1枚) ②研究計画書(和・英、各A4判5枚以内) ③英

文推薦状3通(推薦者3名)④履歴書(和・英)⑤英文著書、

英語論文リスト(主要論文を1、2編添付)⑥英語能力を客観 的に証明するもの(「TOEFL iBTで100以上もしくはIELTS

で7以上」「英語指導による学位プログラムを登録された学生

として修了した学術機関の書類(卒業証書、成績証明書等)」「ハ ーバード大学を卒業している場合には、卒業の日付と学位」)

⑦日本における連絡先(自宅及び勤務先、和文)〕を取りまとめ、 それぞれPDFにして、メールで日医国際課までお送り願いたい。

考:第1次審査(書類選考・2019年2月)後、合格者に対して3月頃

ムページ掲載の募集要項をご参照の上、ご応募願いたい。

ている方は、応募対象とならない。

◆派遣期間:2019年8月~2020年6月(11カ月)

◆派遣費用:往復旅費、滞在費の一部支給

◆募集定員:2名まで

今年もハーバード大学 T.H.Chan 公衆衛生大学院(HSPH) 武見国際保健

今村副会長

2 0 才 8 ワ ラム ル in サンフランシスコ ア ラ イ ア

2

ALLIANCE World Alliance H アライアンス・フォーラム財団原代表理事と 出席した。 横倉義武会長に代わって 表理事から招待を受けた ンス・フォーラム財団代 者である原丈二アライア 宇山智哉在サンフラン

inサンフランシスコが11 ライアンス・フォーラム 月15、16の両日、 2018ワールド・ア 米国内 0名の参加者を集め、「へ ルシー・エイジングの科 連団体、企業から約30 外の研究者、 有識者、 関

リフォルニア州における た今村副会長は冒頭、カ 会長のあいさつを代読し 会あいさつに続き、横倉 会をつくり上げ、 になるような健康長寿社

、かつ継

シスコ日本国総領事の開 くためには、健康寿命を から『社会を支える側』 延伸することによって、 見舞いの言葉を述べた。 る影響から大気汚染が顕 高齢者が″支えられる側 響が出ていることへのお ど地域住民の生活にも影 屋外活動が禁止されるな 著となり、公立校が休校 超高齢社会へ対応してい その上で、同副会長は

テーマとして開催され 学、政策、ビジネス」を 今村聡副会長は、主催

大規模な山火事の煙によ

の健康を維持・増進させ することによって、国民 療ビッグデータを利活用 盤法」の下に、かかりつ け医が中心となって、医 世代医療基

として、「次 その具体策 ると指摘。 が重要にな ていくこと 続的に支え えの下、広域的なネット 言2016」 に示した考 ていくことを挙げた。 めにIDの普及促進など ワークを構築していくた 更に、「日医IT化宣

セッションは2日間に

について十分に認識する 日本からの参加者を更に テーマに行われた。 団体の力と疾病研究への ヘルス時代の到来」 インパクト」「デジタル その他、今村副会長は

催者インタビューに応 募ることを目的とした主 の意義について、 加に対する感想並びにそ 本フォーラムへの参

創刊した英文による総合 し、周知を図るとともに 参加者に創刊号を配布 医学ジャーナル 『JMA 必要がある」と強調。 Journal』の紹介を行い、 また、本年9月28日に

考えを述べた。

限界、更にはあるべき姿 けるAIの利活用に当た 説明し、「医療領域にお む努力をしていることを っては、AIのリスクと を地域医療連携に組み込 4つの柱」 「患者・患者 わたって、「加齢研究の 投稿を呼び掛けた。 蔡総統、台湾医師会邱会長と

> 年5月にジュネーブで の参加であったこと、本

ルスフォーラム台湾」へ

月に台北で開催された

ての最初の仕事が昨年10

「2017グローバルへ

会とWMAで共催したこ ンポジウム」を台湾医師 「UHCに関する国際シ

台湾医師会呉顧問、

左2人目から

大会では、70年以上に

師会と日医、WMAとの 保険視察団が日医に来館 を超える台湾医師会介護 と、更に本年2月に50名 協力関係を強調した。 したことに触れ、台湾医

長の祝辞を代読した。そ 来賓として紹介され、会 らがあいさつを行った。 MAシカゴ総会から1年 の中では、昨年10月のW 医師10名が表彰され、蔡 わたる医の実践を称して

行われた。 年勤続表彰等の授与式が れた他、医療模範賞、永 総統から記念の盾が贈ら また、その後の夕食会

王必勝秘書長の他、日本 の邱会長、呉運東顧問、 は、滞在中、台湾医師会 ご縁のある医師らと懇談 その他、道永常任理事

道永常任理事

◆応募期限:2019年1月14日(月)まで

◆応募・問い合わせ先:

日医国際課 (■ jmaintl@po.med.or.jp、 ☎03-3942-6489、

に東京で第2次審査(面接)を行う

湾において国父と呼ばれ 革命家、医師であり、台

長としてユニバーサル・

では、医師でもある柯文

哲台北市長が祝辞を述べ

間、横倉会長がWMA会

ヘルス・カバレッジ(U

て制定されているもので る孫文の誕生日を記念し

HC)の推進に重点を置

台湾医師節慶祝大会に出席

界医師会(WMA)前会 武会長が日医会長及び世

道永常任理事は、

水麻里常任理事が代理出 長として招待を受け、道

「医師の日」は、政治家、

邱泰源会長から、横倉義 **大会」に、台湾医師会の** 第71回台湾医師節慶祝 台北市で開催された 11月12日の「医師の日」

雅監察院院長、立法委員 中衛生福利部大臣、帳博 会長、蔡英文総統、陳時 約200名が参加し、邱 式典には台湾全土から

本年10月のレイキャビク いて活動してきたこと、

なったことを報告した。 の務めを終え、前会長と 総会でWMA会長として また、WMA会長とし

を行った。

総務課 (人事・労務) 0,3 -3942-6493·総務課 3--3942-6481 03-3942-6477・施設課 0-3942-7027・経理課 0-3942-6486・広報課 0-3942-6486・ −3942−6483・情報システム課 3−3942−6135・医療保険課 3−3942−6490 −3942−6492・国際課 3−3942−6489

日

本

医

師 会

2025年国際博覧会の 大阪

・関 25年国際博覧会を大 横倉義武会長は、20 西での開催決定を受けて祝意 を表した。 したことを受けて、祝意 今回開催が決定した博

明、パリで開かれた博覧 が日本時間11月24日未 阪・関西で開催すること 会国際事務局総会で決定

の夢洲で開催するもの 日から185日間、大阪 済システム」をテーマと 心身ともに健康な生き 覧会は「いのち輝く未来 団体等が一体となった誘 で、これまで政府、民間 して、2025年5月3 方。持続可能な社会・経 社会のデザイン―多様で

期待したい」としている。

るなど、博覧会のコンセ 誘致特使」に就任。世界 プトの素晴らしさをアピ まざまな国際会議に出席 医師会長の時代から、さ 「2025年国際博覧会 博覧会の趣旨に賛同し、 した際には資料を配布す

横倉会長は昨年12月、 報われたことを

大変うれしく思ってい り組みを広く世界にアピ となる。この万博がわが る。人口の高齢化の問題 ールする場となることを 国の健康長寿に向けた取 して直面する大きな課題 は近い将来、各国が共通

致活動が続けられてき

を見ることで検査だけで 抱えて来院される患者さ 日本医師会 医療事故調查費用保険 案内

りにくいこと」「最近の

医師は常にパソコンのモ

とを知っておいて欲し で困っている者もいるこ

プリズム

かになることも多々ある。 は分からないことが明ら 難聴で医師の話が聞き取

もに、「このようなこと る次第です」とするとと

なことであり、実際に顔

んにとっては必要不可欠

手紙には、「ご自身が

方から届いた。

てに一通の手紙が一般の

問をもたない世の中にな て話を聞くことに何も疑

ある。ましてや、不安を

ることで安心するもので

人は、顔を見て話され

っているのではと危惧す

先日、横倉義武会長宛

忘れてはならない診療の基本

になった。

(5) 第1375号

は、「時代の流れと診察

られると思うが、カルテ

合い、診療に従事してお

療の基本を忘れてはいな

の顔を見て話すという診

これまでと同様、

今回の手紙は患者さん

いか、日頃の自らの診療

中で患者さんと日々向き

多くの医師は、多忙な

も電子化された昨今、私

達の周りでもこのような

かけとなる出来事であっ

(広報委員会)

態度を改めて省みるきっ

そして、手紙の最後に

のコピーが同封されてい

ック紙に掲載された紙面 経験を基に投稿し、ブロ

い」との思いが綴られて

めて成り立つものであ

んの信頼関係があって始

のであり、医師と患者さ

医療は人が人を診るも

ること」など、ご自身の 話すことがなくなってい て、患者の顔を見ながら

ターばかりを見てい

師にはパソコンに向かっ も知れませんが、若い医 の効率化で、当然なのか

医師の話を時々聞くよう

医療事故調査制度において日医A①会員が管理する医療機関の院内事故調査で支出した費用を担保する ための「日本医師会医療事故調査費用保険」の内容を、来年(2019年)10月から、以下の2点で改定します。 (1)「支払費目の拡大」。新たに、「院内の医療事故調査の実施に当たり被保険者が負担した費用」を支 払い対象とし、医療機関が院内調査委員会を設置するに当たり、その医療機関の職員などが準備業務を行 うことに伴うコストなどを固定金額として、15万円補償します。

(2)「対象病床数の拡大」。現行の「99床以下」から「199床以下」にまで、拡大します。これに伴い、 ~ 199床の病院の管理者であるA①会員の方は、現在、日医以外において任意で加入している医療事 故調査費用保険について、更新の際に見直しをする必要がありますので、 ご注意願います 保険対象とはならないA①会員以外及び200床以上の病床を有する病院の会員に関する保険につ

日医以外で任意に加入できる商品がありますのでご検討下さい。

詳しくは都道府県医師会、郡市区医師会等、加入時に窓口になった保険会社等まで、問い合わせ願います。

会長は、「関係 定を受けて横倉 今回の開催決 ルしてきた。 医賠責対策課 33―3942―6136・日医総研 33―3942―7215・女性医師バンク 33―3942―6512・治験促進センター 33―5319―3781・電子認証センター 33―3942―6138・健康医療第二課 33―3942―8181・感染症危機管理対策室 33―3942―6484・地域医療課 33―3942―6138・健康医療第二課 33―3942―8181・感染症危機管理対策室 33―3942―6488・地域医療課 33―3942―6138・健康医療第二課 33―3942―8181・感染症危機管理対策室 33―3942―6488・25の14・15の14

者の皆さんのこ れまでの努力が

保険内容の改定(拡大)について

なかった。独学でいきな を習いに行ったとも聞か 見掛けたことは、一度も

父が絵を描いている姿を からと聞いた。現役中は、

なかった。しかし、油絵

を退職した60歳を過ぎて 出したのは、地方公務員

り描き出して、ここまで

父の残し

愛媛県 新居浜市医師会報 735号より た油絵 大野 公郎

る。この絵を眺めると、 少ない油絵の一枚であ の模様のある藪椿を、備 前焼きの徳利に挿してい ている。赤い花弁に、白 これは、父の残した数 わが家の寝間の壁に 一枚の油絵が掛かっ なった。 に何枚かの油絵が立て掛 なると納屋の隣部屋に籠 最近父は、農作業が暇に に帰郷すると、母から、 ばらくした頃、時に実家 けてあるのを見るように って、油絵を描いている し聞いた。その後、居間

まで卒業させてくれたの けさせようと、男兄弟は ども達には学問を身につ べるだけでも大変だっ 給だったので、家族が食 れた。公務員の給料は薄 私達5人兄弟を育ててく ばかりの田畑を耕して、 仕事をしながら、わずか の時代に、地方公務員の 大学に、女兄弟でも高校 た。それでも両親は、子 父は、戦後すぐの貧困

時の事を思い返した。 描いたものだろうと、当

確か、父が油絵を描き

日

彷彿とさせるのである。

これは、父が何歳頃に

な性格と充実した心境を まで明瞭で、父の几帳面

生活ができ出したのは、 る、定年を過ぎた頃だっ 子ども達が社会人とな て、やっとゆとりのある 貧困の生活を脱け出し 母屋を新築することが

の絵を完成させるとは、

私が大学を卒業してし

でき、油絵でも始めよう

昨年のドック当日、

し思ったのだろうか。 その後、私も当地に家

父は91歳で亡くなって 地が良かったのであろう。 の酒を飲みながら、皆と やってきた。新居浜の太 を新築したので、父は秋 帰らなかったのは、居心 りが終わっても、すぐに 談笑したものだ。太鼓祭 ながら食べ、小さな徳利 理等を「旨い旨い」と言い 間はわが家に逗留した。 鼓見物が楽しみで、 1週 信から一人でバスに乗り の太鼓祭りになると、重 家内の手づくりの魚料

ようだ。椿の一枚もその で描いたりして過ごした ケッチブックに庭や山の 昼間は退屈なので、ス

も鮮やかだし、葉の光沢 と二つの蕾が描かれ、色 雌しべのある大輪の花弁 れている。中心に黄色の 驚くほどに、緻密に描か

> のは60歳からの20年間位 いるので、油絵を描いた

であったはずだ。

秋田医報 No.1533より 顛末記のダイ イエット 佐藤

秋田県

年太りを克服できない負 は問題なく、私自身、中 児となりました。わんち い目もあり、真剣にダイ ていましたが、健康面で "太り気味"を指摘され の頃から散歩嫌いの食い プードルがいます。子犬 ットに取り組まずに来 ん一日ドックでも毎年 ん坊で、必然的に肥満 わが家には8歳のトイ しまいました。 加して良いですか?」と が、昼頃に先生から電話 いうお話でした。 す。 いて高脂血症が疑われま したが、「血漿が濁って か、はたまた大病でも見 がありました。すわ急病 物病院に預けていました から当人(当犬?)を動 つかったか?と緊張しま 緊急事態でないことに 中性脂肪の検査を追

頃、わが家で描いたもの

番充実した頃であったろ の時代が、父にとって一 ミカンを出荷し、バリバ リ働いており、その合間 の父は、米や野菜、山の 齢に近づいた。70歳過ぎ に油絵を描いていた。あ 私も、その頃の父の年

ている。いつまで働ける ら、同年代を過ごした父 謝する日々である。 かせてもらえることに感 る。だが、この歳まで働 だろうかという不安もあ 所長として、重責を荷っ 現役と同じように診療所 父の油絵を眺めなが 私も、今は図らずも、

の人生が悔いのないもの のように、充実したいも になるよう願っている。 げてきた。そして、残り のだという思いが込み上

徳子 し、「可哀想だ」「そんな ドへの切り替えを厳命 ダイエット用ドッグフー

鱼の結果は先生の予想通 (堵しましたが、追加検

りで、正常~ 133mg/dl

ことにしました。 と食事療法で様子をみる フシがあり、まずは運動 こともあるそうですが、 ょっと高いどころではな のところ "500over"。 ち 日々の食事に思い当たる 1日2食のうち、朝食 全身疾患が原因となる

きもせず、脂の多い牛や ッグフード、おやつ付き で、母の手作りご飯にド 豚料理が定番となってい たササミを使っても見向 課です。手作り食は茄で る両親の間に座り込み、 です。更に、食事してい で済ませます。問題は夜 はあまり食べず、ドッグ お裾分けをもらうのも日 フードを適量より少なめ

は当面禁止、おやつ減量、 急きょ、両親に肉料理

力してもらうことになり 反発を受けながらも、協 しまう」など予想以上の ことしたら痩せて死んで

放っておけば諦めて食べ 下痢が止まらなくなりま スになったのか、今度は たが、急な変化がストレ ますよ、という先生の助 口をつけませんでした。 いはずもなく、ほとんど 食物繊維でカサ増しした ダイエット食など美味し しかし、奢った口には ている自分が、最近変わ

ました。また、運動不足 サミ料理は可、フードも 解消のため、父が毎日散 に、量を減らすことにし 好みのものに戻す代わり した。 そこで作戦変更し、サ

200グラム減で臨んだ 歩に連れ出してくれ、初 が、少しは下がっている 採血検査の結果は……5 めは嫌がってほぼ抱っこ ぎとは思っていました いてくれるようになりま メートル強のコースを歩 18! まだまだ食べ過 だったのが、直に1キロ そして2カ月後、体重

(一部省略)

と信じていたのでショッ

岩手県 盛岡市医師会報 No.652より 初孫と初 _ じいじ_ 金濱

生で初めて「じいじ」と 生した。そして私は、人 子の長男夫婦に初孫が誕 昨年夏に、私の3人息 余計なコミュニケーショ り、いじくったり、つい である患者をあやした てしまい、「近くの他人」 とをオーバーラップさせ ってきている。患者と孫

なった。 あるが、孫にして初めて わゆる「遠くの家族」で 入れは深い。 の女の子でもあり、思い ほぼ毎日送信されてく 初孫は隣県に住み、 い

ンを取ってしまう。

自分である。

良い「じいじ」を目指す

3度しかお目に掛かれて る孫の写真を見ては、そ いない。写真だけでは何 募る。残念ながら、まだ 緩んで会いたい気持ちが の成長ぶりに思わず頬が 小児科の外来診療をし

押されただけでした。 の他の異常はなく、純粋 患があるのではと心配に なメタボという太鼓判を しましたが、幸いにもそ なり、精密検査をお願い クでした。もしや基礎疾

いが母親に対しても同様

スタッフには申し訳な

せてしまうようです。 減量に努めるはずもな く、可愛い顔で甘えられ ワンコが自らの意志で

捉え、諦めずに頑張りま でも良かったと前向きに の習慣が身についただけ ほとんどしなかった散歩 ですが、体重が少し落ち、 ると両親は隠れて食べさ 進一退のダイエット生活

誠己 遠くても近くても、つい よ」などと励ます。

う。外来で「近くの他人」 ことは何度もあるが、必 ている。 存在は、大きいと感じる。 言っても孫も嫁も可愛い。 張ってるね」「心配ない 手に育てているよ」「頑 親とは、家族ぐるみのL を相手に『孫育て』をし あまり関係のない予期的 伝えるように心掛ける。 適切なタイミングでのみ 要最低限の語数に絞り、 てにプレッシャーを感じ 科医というだけで、子育 INEでやり取りをして で、つい病状の説明とは 話す内容を伝えたくなる ていると思われる。 いる。恐らく義父が小児 ガイダンスまでしてしま 長男の嫁である孫の母 杯の優しい口調で「上 そして自分としては精 私も外来診療で母親に 自分を変えさせた孫の 何と

「医師の証明ができます

医師採用時、医師資格証 (HPKI力 を、医師免許証の代わりとすることができま

す。詳しくは、日医 電子認証センター ホームページの2017 年12月22日付News 欄をご覧下さい。 詳しくはホームペー

・ジをご覧ください.

日本医師会 電子認証センター 検索

日本医師会 電子認証センタ

公益社団法人 日本医師会 女性医師支援センターから

「第7回西予市おイネ賞事業表彰式・ 日本医師会女性医師支援シンポジウム」開催のご報告

「第7回西予市おイネ賞事業表彰式・日本医師会女性医師支援シンポジウム」が 11月18日(日)に、愛媛県西予市宇和文化会館にて開催されました。

おイネ賞事業は、日本初の産科女医でシーボルトの娘「楠本イネ」の偉業を顕彰 その志を継ぎ、女性医師を奨励することで社会における女性の活躍推進を図り 地域活性化につなげることを目的に平成24年度に創設されたものです。

第1部では、医療活動や医学研究に活躍する女性医師や女子医学生の表彰が行わ れ、本年度は、日本医師会推薦の細谷紀子先生が「全国奨励賞」を受賞した他、2 名の方が受賞し、表彰されました。

【受賞者】

「全国奨励賞」

東京大学大学院医学系研究科 ゲノム医学講座 特任准教授 細谷 紀子氏 「地域奨励賞 |

愛媛県立中央病院産婦人科 医監部長 阿部 恵美子氏 「医学生奨励賞」

愛媛大学医学部 医学科 5回生 桑原 希氏

西予市は「平成30年7月豪雨」で肱川がはん濫し、市内全域において、家屋の流 出、道路の崩壊、農作物の被害など、広範囲にわたり甚大な被害が発生しました。 そこで、第2部の女性医師支援シンポジウムは、「被災を乗り越え、もっと素敵な 西予市へ」をテーマとし、元NHK「きょうの健康」キャスターの久田直子氏が、「健 康長寿のために〜男と女、それぞれが健康に生きるには〜」と題し、健康を守りぬ く正しい知識と取り組みやすい方法について、基調講演では、衆議院議員/元厚生 労働大臣の塩崎恭久先生が「女性医師支援がめざすもの~医療とまちづくり。被災 を乗り越えて~」と題し、それぞれ講演しました

同時に開催されたパネルディスカッションでは管家一夫西予市長も登壇し、パネ リストと共に「被災を乗り越え、健康で長生きできるまちづくり」について、意見 交換を行いました。

当日は市民の皆様、医療関係者を合わせ約550名が来場し、大変盛況のうちに幕 を閉じました。

医師の求人・求職は

日本医師会女性医師バンク https://www.jmawdbk.med.or.jp/

求職者数1,182人(累計)、求人施設数4,732施設(累計)、就業決定 及び再研修紹介811件(累計) (平成30年11月30日現在)

問い合わせ先

女性医師支援センター(女性医師バンク)

☎ 03-3942-6512 🖾 info-bank@jmawdbk.med.or.jp



国民生活センター

日医では、健康食品から生 じる健康被害について「健康 食品安全情報システム」事業 を立ち上げ、全国の会員医師 からの情報収集に努めていま すが、国においても、食品等

の摂取や製品・施設・サービ



スの利用等によって身体に生じた被害等に関する事故につい て、国民生活センターに「医師からの事故情報受付窓口(愛 称:ドクターメール箱)」を開設し、情報収集しています。

当窓口は、医師が事故に遭った患者を診察した結果も踏ま えた情報を早期に把握することを目的としており、ホームページ (http://www.kokusen.go.jp) から、直接情報を提供できるよ うになっています(ただし、交通事故、暴力、労災に関する情 報は収集対象外)

会員の先生方には、日医の情報システムと共に、当窓口宛て にもぜひ情報提供頂きますよう、ご協力をお願い申し上げます。

問い合わせ先:国民生活センター(☎042-758-3165)



センメルヴェイスの胸像 日本赤十字社医療センタ

の像が立ち、記念館も開 はブタペストの広場に彼 められ、ハンガリー人の れ、母親達の救世主と崇 00年に当たり、 誇る人物となって、今で 本年はその彼の生誕2 ハンガ

お産を扱っており、 あった産院と病院が合併 例と東京都では最大数の してつくられたもので、 ターはそもそも古くから 日本赤十字社医療セン 産裾

子育て支援フォーラム

◆主催 希望財団、 益財団法人SBI子ども ~子育て支援とゼロ歳児からの 後援:厚生労働省他 (共催):日

虐待防止を目指して~

③シンポジウム

熊本県医師会 医 公 日(土) ◆会場: ◆日時:平成31年1月26 午後2時~5時

> 社会的養護の現状・課 ・「今日の子ども家庭と

題」(加賀美尤祥社会福

2階大ホール ◆参加費:無料 熊本県医師会館

◆申込方法:日医ホーム med.or.jp/people/info/ ジ(http://www. 健・医療・福祉・学校の 事長/山梨県立大学人間 祉法人山梨立正光生園理 顔の見える連携と虐待予 ・一市区町村における、保

1

を無料で設置する予定。 記入願いたい。 ※当日は会場内に託児所 med.or.jp) 利用希望者は申込用紙に

特別寄稿

X

ル

ヴェ

1

0)

幕式

横倉会長が出

00周年顕彰

ェイス生誕2 もセンメルヴ いりで日本で リー政府の肝

思われる。

熱の防止に貢献したセン

事業実行委員

67

0)

母

0)

を学び、産科に勤務して Semmelweiss: 10010 ルワイスと呼ばれるこ ウィーンで医学 わが国ではゼン はハンガリー ヴ エ イス た手で、 ことで産褥熱を防ぐこと るためであることを看破 ができることを実証し シウム液で手洗いをする する医師や医学生が汚れ 診療の前に塩化カル 妊産婦を診療す

> き、その普及に努めたが、 後も手洗いの重要性を説 首都ブタペストに戻った

ンメ

ル

細菌の存在も知られてい に彼の業績は高く評価さ 持者は少なかったが、後 なかった時代で、その支 46歳にして世を去った。 当時は病原体としての

いたが、当時恐れられて

われた。 することになり、11月14 下のご臨席の下に執り行 その除幕式が皇后陛

としてセンメルヴェイス 会が発足し、 字社医療センターに設置 の胸像を渋谷の日本赤十 れているが、事業の一つ 長がその委員長を務めら 横倉義武会

の除幕が行われた。 た後、関係者により胸像 院長のあいさつがあっ 本間之夫医療センタ

あいさつに続いて、 ガリー政府代表、駐日大 置場所として選ばれたと メルヴェイスの胸像の設 式は横倉実行委員長の いが大切で、

ンター名誉院長・森岡恭

の設置は大きな意義があ のセンメルヴェイス胸像 が重要視されており、こ 職の人達の手洗いの実行 は院内感染の防止に医療 (日本赤十字社医療セ

18 日

②基調講演「愛は命の源 長長 (潮谷義子前熊本県知事

福田稠熊本県医師会

事長) , 社会福祉法人慈愛園理 授/熊本県医師会理事) ⑤総合討論

in

熊

本

先:熊本県医師会(I〒80 ◆問い合わせ・申し込み 322-6 354-3838 市花畑町1― kenishikai@kumamoto. 0806 4 2 9 熊本県熊本 13 7 FAX 096 096

次第締め切る。 郵送またはメール、FA ①あいさつ 横倉義武・ 定員 (250名) になり ◆申込締切:平成31年1 てに申し込み願いたい。 Xにより熊本県医師会宛 ◆主なプログラム: 、必要事項を記入の上、 金)。 ただし、

熊本大学医学部附属病院 熊本大学医学部附属病院 待予防と対応」(三渕浩 神経精神科講師 新生児学寄付講座特任教 「周産期医療からの

待医学会理事/日本小児 待対応・予防」 科医院長/日本子ども虐 精神神経学会代議員) 「精神科医療からの虐 城 野 匡

感染症の予防には手洗 特に最近で seminar/005325.html) から所定の申込書を入手

上登生医療法人井上小児法等改正法を受けて」(井防:平成28年度児童福祉

回外労働の独

間で

って、地域医

トノミーをも ショナルオー

療の継続性を

確保すると同

のプロフェッ

から

0

日本医師会 横

会長

質と安全を確 時に、医療の

崎して西洋医学教育をも

また、1857年に来

倉

義

武

保する観点か

らも、医師の

医ポンペが、1861年 たらしたオランダ海軍軍

に建てた西洋式病院であ

安里賀奈子厚生労働省

勤務医の働き方を考える

催地が長崎県となり、全 テーマとして、29年ぶり からの提言~」をメイン 国から353名が参加し 最後の本連絡協議会の開 た。図らずも平成最初と に長崎市内で開催され

ていく覚悟を示すことが 来に対する責任を果たし 重要であるとした上で、 自ら変革に取り組み、未 な課題に対して、医療界 医師の働き方改革も

えを示した。 イフバランスセンター

学史 特別講演Ⅱ 「長崎の医

3日 (土・祝)、「明日の 崎県医師会担当)が11月

ている。そのため、現在

進められてい

視点から長崎大学病院で 長・教授が、女性医師の

る議論に当た

っては、医師

ーマの一つであると考え

全国医師会勤務医部会連

我々医療界が未来に対し

て責任を果たす大きなテ

平成30年度(第39回)

絡協議会(日医主催、長

て話した。 島と医療の関わりについ 海外との窓口であった出 について説明し、唯一、 療に影響を与えた外国人 伝来した経緯や日本の医 長は、日本に西洋医学が

働の狭間で~」

平成30年度全国医師会勤務医部会連絡協議会

「明日の勤務医の働き方を考える 西洋医学発祥の地長崎からの提言~」

い、顕在化するさまざま ては、人口の高齢化に伴 会を迎えたわが国におい 倉義武会長は、超高齢社 〜西洋医学発祥の地長崎 冒頭のあいさつで、横 日医かかりつけ医機能研 住み慣れた地域で質の高 中心とした切れ目のない めには、かかりつけ医を 25年に向けて、国民が 修制度の仕組みについて とが重要であるとして、 医療・介護を提供するこ い医療・介護を受けるた

出すべきである」との考 られる負担と給付を導き 体で合意の上、納得を得 議の場をつくり、国民全 ない。しっかりとした協 らず各政党も含めて社会 ついては「政争の具にし 全体で考えなければなら てはならず、政府のみな けた社会保障のあり方に また、2040年に向 あった。

增﨑英明長崎大学病院 ライフバランス推進員を ニングや、院内にワーク 紹介した。 設置していることなどを 職とリフレッシュトレー る職場づくりに向けた復 行っている働きがいのあ

は労働者か?~応召 シンポジウムI「医師 (招) 義務と時間外労

述べた。 特別講演Ⅰ「日本医師 ることが重要である」 ے

る「養生所」

についても

労働基準局労働条

件政策課医療労働

日本医師会勤務医委員 会報告

療経営支援課医療 企画官/医政局医

勤務環境改善推進

会の医療政策」

代が75歳以上となる20

横倉会長は、団塊の世

画を促すための地域医師 員会に報告したこと等で に関する調査結果を同委 用した医師の働き方改革 委員会に参画するととも 日医の医師の働き方検討 容は本委員会委員4名が て、平成30年5月に答申 会活動について」に対し の会長諮問「勤務医の参 会委員長は、 に、フレームワークを活 したことを説明。その内 泉良平日医勤務医委員 本委員会へ 述べた。 れているが、中世 﨑博孝弁護士は、 革の動向を説明。 として扱われていた」と 法曹も聖職者と同 の西欧では医師や 働者としてみなさ き法律事務所の福 弁護士法人ふくざ 室長は、働き方改 様にプロフェッショナル 現在、医師は労 岡留健一郎済生会福岡

バランスとダイバーシ 見直し~ワークライフ ランチョンセミナー 医師のための働き方 の上限と応招(召)義務 革について、「労働時間 院長は、医師の働き方改 済生会福岡総合病院名誉

は、伊東昌子長崎大学病 院メディカル・ワークラ ランチョンセミナーで

ティの視点から~」

る」と指摘。片岡仁美岡 は十分な議論が必要であ の両方が成立するために

その経緯について事務方 働き方改革への対応や、 監査を受けた後の院内の 務部長は、労働基準局の

病院長は、日本一有人離

見が交わされた。

て若手医師らの活発な意

加し、専門医制度、出産、

育児など、多方面につい

教授は、「女性医師の働 を示した。小野潔佐賀県 とにつながり、働き方改 全体の働き方を考えるこ 医療センター好生館副事 革に直結する」との考え き方を考えることが医師 山大学医療人材育成講座 の安全、質の向上、効率 ける過重労働やメンタル 時代になっている」とし 療界でも対策を打つべき 化のためには、職場にお 上五島病院長は、「医療 ることを紹介。八坂貴宏 ヘルスへの対応など、医

医療福祉センター総長/

また、押淵徹平戸市民

が開催された。98名が参 による「勤務医交流会」 は、長崎県医師会の主催 は閉会となった。 致で採択され、 なお、翌4日(日)に

点や課題をめぐり、熱く 師の働き方に関する問題 アとの質疑応答では、医 側からの意見を述べた。 活発な議論が交わされた。 引き続き行われたフロ

現場からの叫び」 シンポジウムⅡ「医療

務調整を院内で行ってい ター高度救命救急センタ ントロールを意識した業 クシェア、ボリュームコ 担が偏らないよう、タス ー長は、一部の医師へ負 中道親昭長崎医療セン

医療現場からの叫び

あるとの意見が出された。

ながさき宣言採択

会長が「ながさき宣言」 県医師会勤務医部会副部 (別掲)を朗読し、満場 最後に、上谷雅孝長崎

情を報告した。 地医療について、今後更 フロアより、離島・へき なる対策・検討が必要で ディスカッションでは

弊している医療現場の実 問題に触れ、働き方改革 離島やへき地の過疎化の が実行される前に既に疲

島人口の多い長崎県での

わが国の近代西洋医学は、1857年に来日したオランダ軍 医ポンペ・ファン・メールデルフォールトによりこの長崎 の地にもたらされた。ポンペの「医師は自らの天職をよく 承知していなければならぬ。ひとたびこの職務を選んだ以 上、もはや医師は自分自身のものではなく、病める人のも のである」という言葉は長崎大学医学部建学の基本理念と して今に伝えられている。この言葉に示されている医師と してのモラル、使命感がわが国の医療を支えてきたといっ ても過言ではないと思われる。

ながさき宣言

しかし昨今の「働き方改革」においては、このような医 師の思いが考慮されずに、労働者としての医師の側面のみ が強調されて進められている。このままでは「働き方改革」 によって救急医療現場の混乱、病院機能の低下などを来し、 地域医療の崩壊を招くことが危惧される。我々は今回の改 革において、勤務医が高いモチベーションを持ち続け、地 域医療の発展に向けてこれまで以上に貢献できることを願 って、次のとおり宣言する。

- 一. 長時間労働の是正は重要だが、その運用に関しては医 師の特殊性に十分に配慮することを望む。
- 働き方改革において研修医等の若手医師への教育が萎 縮することのないこと、研修医等の若手医師の学習の 機会を確保することを望む。
- 勤務医の過重な勤務実態を広く周知することにより、 国民全体の理解が深まることを期待する。

平成30年11月3日 全国医師会勤務医部会連絡協議会・長崎